

**平成30年度 草の根・人間の安全保障無償資金協力
「イジェヴァン市コミュニティセンター建設支援計画」 供与式の実施**

令和元年10月3日、日本の草の根・人間の安全保障無償資金協力の枠組みによる「イジェヴァン市コミュニティセンター建設支援計画」の供与式典がアルメニア北東部のタヴシュ州イジェヴァン市において開催されました（贈与金額：68,438米ドル（7,665,056円））。本式典では、山田在アルメニア日本国大使、被供与団体アルメニア教会タヴシュ教区よりガルスタニャン主教、及び実施パートナーであるNGO「パハパン」のハルチュニャン代表、チョヴァニャン・タヴシュ州知事、ガルミャン・イジェヴァン市長代理、サンクトペテルブルクよりナザリー主教、ロリ州・ゴウガラク教区よりチョウディジャン大主教、バグダサリャン世界教会協議会プログラム・ディレクターの他、本計画を支援する米国、カナダ、及びアルメニア国内より多くの個人篤志家等が出席しました。

本計画は、女性や若者を対象とした教育、職業訓練、精神療法を無償で提供するコミュニティセンターをイジェヴァン市に建設し、女性や若者の社会参画を支援するものです。これにより、年間約1,000人の女性や若者が様々なプログラムによって裨益するだけでなく、コミュニティセンター職員として約30名の雇用が新たに創出されます。また本計画は、政府・国際機関・企業・NGO・篤志家など、多様な関係者との共同事業となり、主要な所掌としては、日本政府が建物の建設費を支援し、UNFPAが職業訓練費の提供、NGO「パハパン」が職業訓練の実施、世界教会協議会が施設の維持管理費を負担、イジェヴァン行政府が土地の提供を行うこととなっています。



コミュニティセンターの前で一行を
出迎える地元の児童



開所式での山田大使による
リボンカットの様子



山田大使によるオリーブの植樹



ガルスタニャン主教によるスピーチ



児童による合唱



山田大使による祝辞



チョヴァニャン・タヴシュ州知事による謝辞



ガルスタニャン主教より感謝状を受け取る
山田大使



ガルスタニャン主教より感謝状を受け取る
ハルチュニャン「パハパン」NGO 代表



完成したコミュニティセンターの前に
立つガルスタニャン主教



日本の支援により建設された旨記した
ODA プレート